

会員各位

Werner & Ingbar's The Thyroid 11 版がこの 7 月に発刊されました。Papillary Microcarcinomas の chapter を IAES president で隈病院の院長である宮内昭先生らが執筆されました。以前に長瀧重信先生がヨウ素と甲状腺機能に関する chapter を執筆されたことがありますが、我が国からの執筆はそれ以来のことかも知れません。宮内先生ご自身からも「隈病院で 1993 年以來取り組んできた甲状腺微小癌の積極的経過観察がこのような形で教科書的にも承認されたと言うことは大変誇らしく嬉しいことです。」とコメントをいただきました。微小癌の事業は本学会でも杉谷先生、宮内先生を中心に様々な活動がなされてきましたが、本学会のガイドラインの肝の一つでもあります。以前には微小癌をはじめとする本邦の外科医の考えについて欧米からはなかなかコンセンサスを得られませんでした。今回の件は日本人にとっても本学会にとっても大変嬉しい知らせですので、会員の皆様にもご報告申し上げます。

一般社団法人日本内分泌外科学会
理事長
鈴木眞一

